

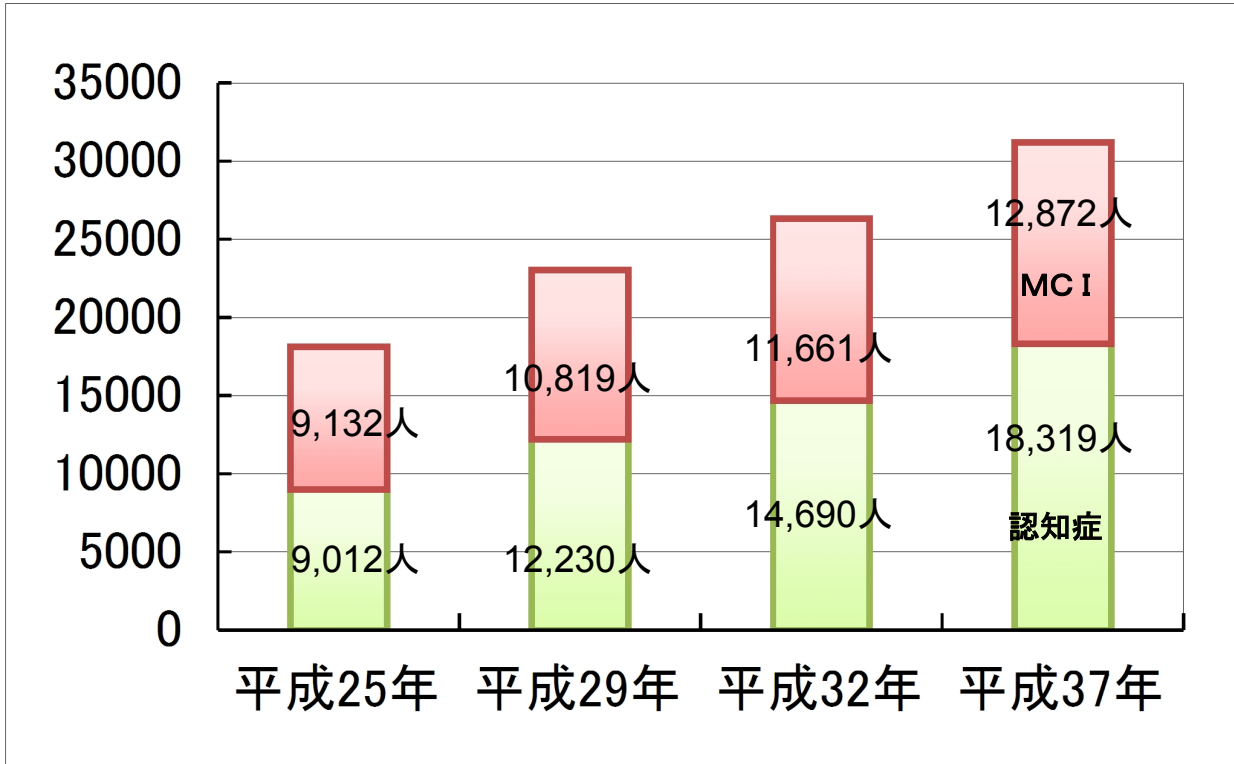
認知症施策の推進



kashiwani© KIC 2009

柏市福祉活動推進課

柏市における認知症高齢者数の推移



28年3月末

- 高齢者人口 100,743人
- 認知症高齢者 10,852人 (10.8%)
 - 在宅 9,740人
 - 施設 1,112人
- ※ 介護認定調査の集計

「第6期柏市いきいきプラン21」による推計

認知症人数；介護認定を受けている認知症日常生活自立度Ⅰ以上の者（何らかの認知症を有するが、日常生活はほぼ自立）。
 MCI人数；正常と認知症の中間の状態にある者（基本チェックリストによる認知症リスク該当者）。

かしわ認知症オレンジ構想（平成27年9月）

国の「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～（新オレンジプラン）」（平成27年1月）を受けて、柏市において、認知症の方が住み慣れた地域で尊厳を持ち安心して生活できるよう、認知症施策の方向や推進方策を明らかにし、市民とともに「認知症にやさしいまち・柏」を目指す指針とするものです。

構想の期間 平成27年度～平成37年度

新オレンジプラン

認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進

認知症の人の介護者への支援

認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりの推進

認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供

認知症の予防、診断等の研究開発等

若年性認知症施策の強化

認知症の人やその家族の視点の重視

かしわ認知症オレンジ構想

① 認知症理解のための普及啓発

② 認知症の人の家族への支援

③ 地域の見守り

④ 早期発見・早期対応

⑤ 早期診断と適切な医療・ケア

全ての柱に
反映させる

①認知症理解のための普及啓発

かしわ認知症オレンジパスの作成

認知症の状態(発症予防～人生の最終段階)に応じて適切な支援に繋がるためのガイドブック

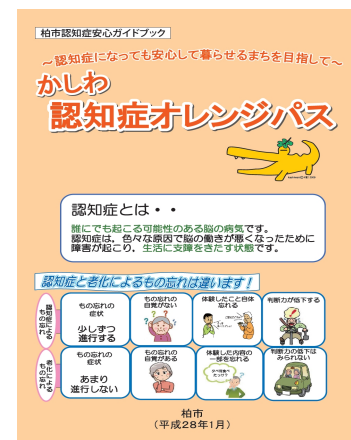
<主な内容>

- ①認知症の症状
- ②認知症の予防
- ③早期発見・早期対策のポイント
- ④認知症の状態に応じたサービスの紹介
- ⑤相談窓口一覧

市民に向けた啓発活動

市民が認知症に興味を持ち、理解を広げるための活動

- ①世界アルツハイマーデー啓発活動
平成28年9月22日(祝・木) イオンモール柏
- ②認知症にやさしいまちづくり講演会(予定)
平成29年1月29日(土) 柏市民文化会館小ホール



①認知症理解のための普及啓発

認知症サポーターキャラバン事業

市民が認知症の理解や適切な対応を知る機会として、認知症サポーター養成講座を開催。

①柏市認知症サポーターの養成

②認知症キャラバンメイトの養成

認知症サポーター養成講座の講師役の人材育成



かしわオレンジフレンズの育成

サポーター養成講座を学び、認知症施策の地域活動を希望する市民を地域包括支援センターに登録していただき、地域の認知症イベント等にご協力。

認知症サポーター
養成講座

もっと認知症を
知りしたい

地域包括に登録

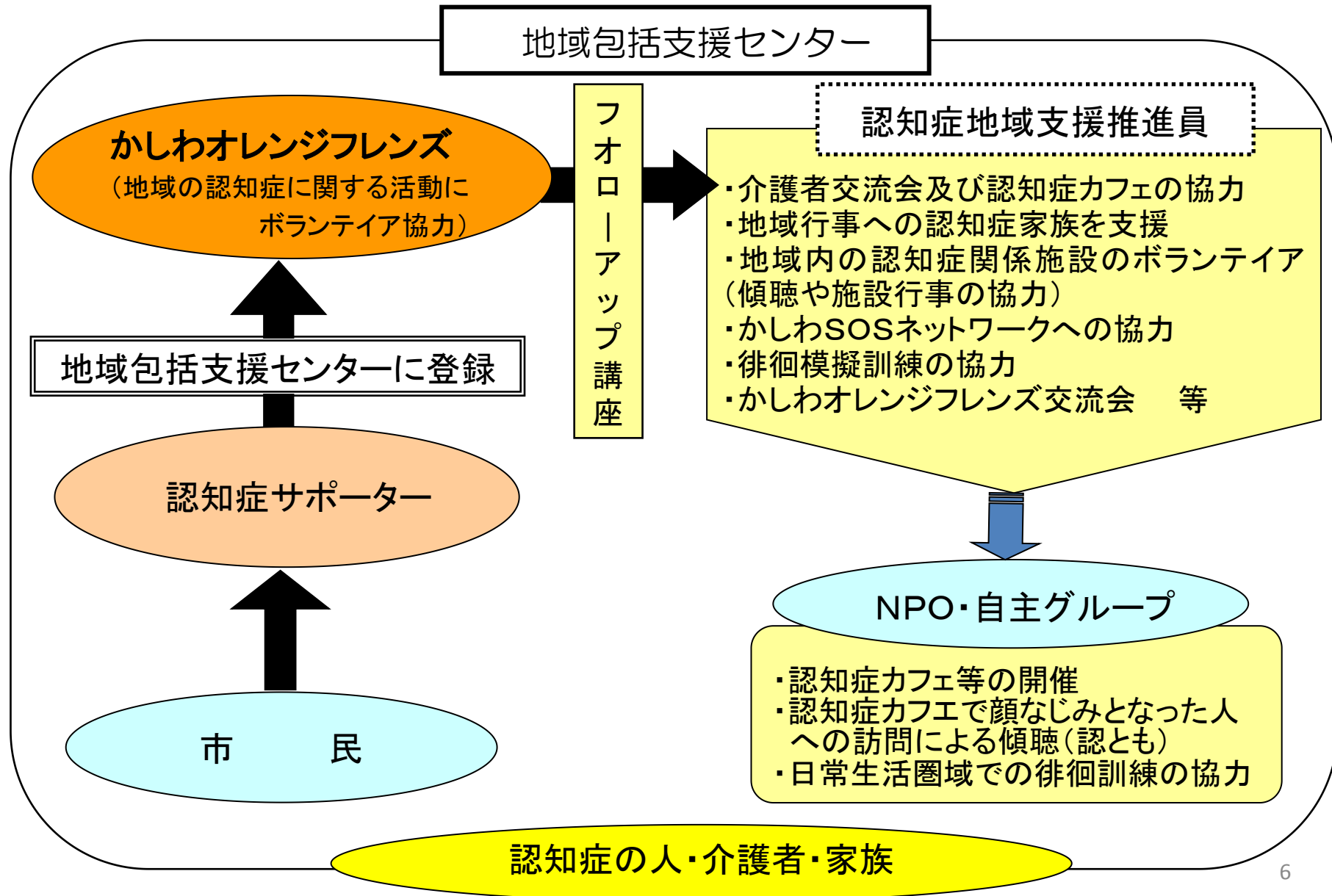
認知症ステップ
アップ講座

認知症の人を
支援したい

かしわオレンジ
フレンズ

認知症地域
イベント

かしわオレンジフレンズ



②認知症の人と家族への支援

かしわオレンジ・ホッとカフェ支援

認知症の人とその家族，地域住民，専門職等が集い，認知症の人を支える居場所として認知症カフェ（通称：かしわオレンジ・ホッとカフェ）の運営を支援

- ①かしわオレンジ・ホッとカフェの運営費補助
NPO法人や市民団体が運営するカフェ事業への補助制度創設
1回の運営あたり，3,000円を補助
- ②ケアラーサポーターの活動実践の場
オレンジカフェほのぼの亭 月2回開催
「ほのぼのプラザますお」で実施
- ③地域包括支援センターによるカフェの実施
「かしわオレンジフレンズ」と連携した
日常生活圏での開催



オレンジカフェほのぼの亭

平成 28 年 7 月オープン！

柏市にて初のオレンジカフェ

認知症の方やその介護者、地域の方々の
息抜き、つどい場です

開催日：毎月第 2 金曜日『楽・らく介護予防』
(毎月 12 日はお休みです)
毎月第 3 金曜日『実践介護術の学び』

時 間：13:30～15:30
参加費：300円 (茶菓代含む)
場 所：介護予防センターほのぼのプラザますお
04-7170-5570
アクセス：増尾駅西口下車徒歩 4 分
(公共交通機関をご利用ください)

内容

- ◎楽・らく介護予防…ミニコンサート／
- 認知症予防ゲーム／シナリオロジー／
- 認知症体験講座／ハンズオン
- ◎実践介護術…健康は虹口から／
- 認知症のりば／移動、移動／折返し先

※本事業は平成 28 年度柏市認知症施策推進事業の一つであるカフェ運営モデルとして NPO 法人ケアネットワークが
協力して実施します。

②認知症の人と家族への支援

ケアラズ&オレンジカフェ
みちくさ亭



運営 NPO法人 ケアラネットみちくさ
所在地 柏市藤心1-29-12

地域包括支援センターによる
オレンジカフェ

各センターにて開催

オレンジカフェ
ほのぼの亭



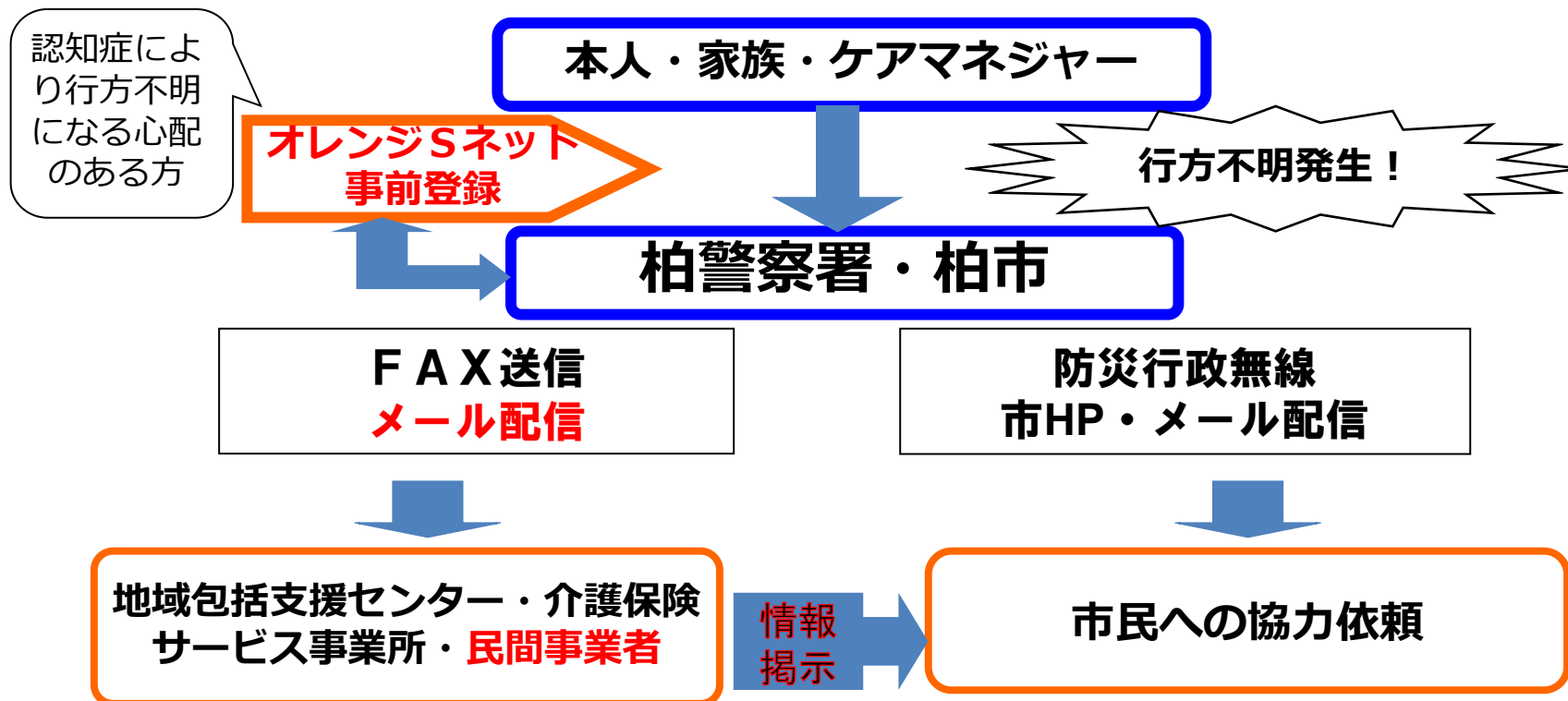
ほのぼのプラザますお



③地域の見守り

かしわオレンジSOSネットワーク

認知症の人やその家族が安心して地域で暮らすため、認知症高齢者が行方不明になった際の早期発見・保護の仕組みづくりや地域の見守り体制を構築。



③地域の見守り

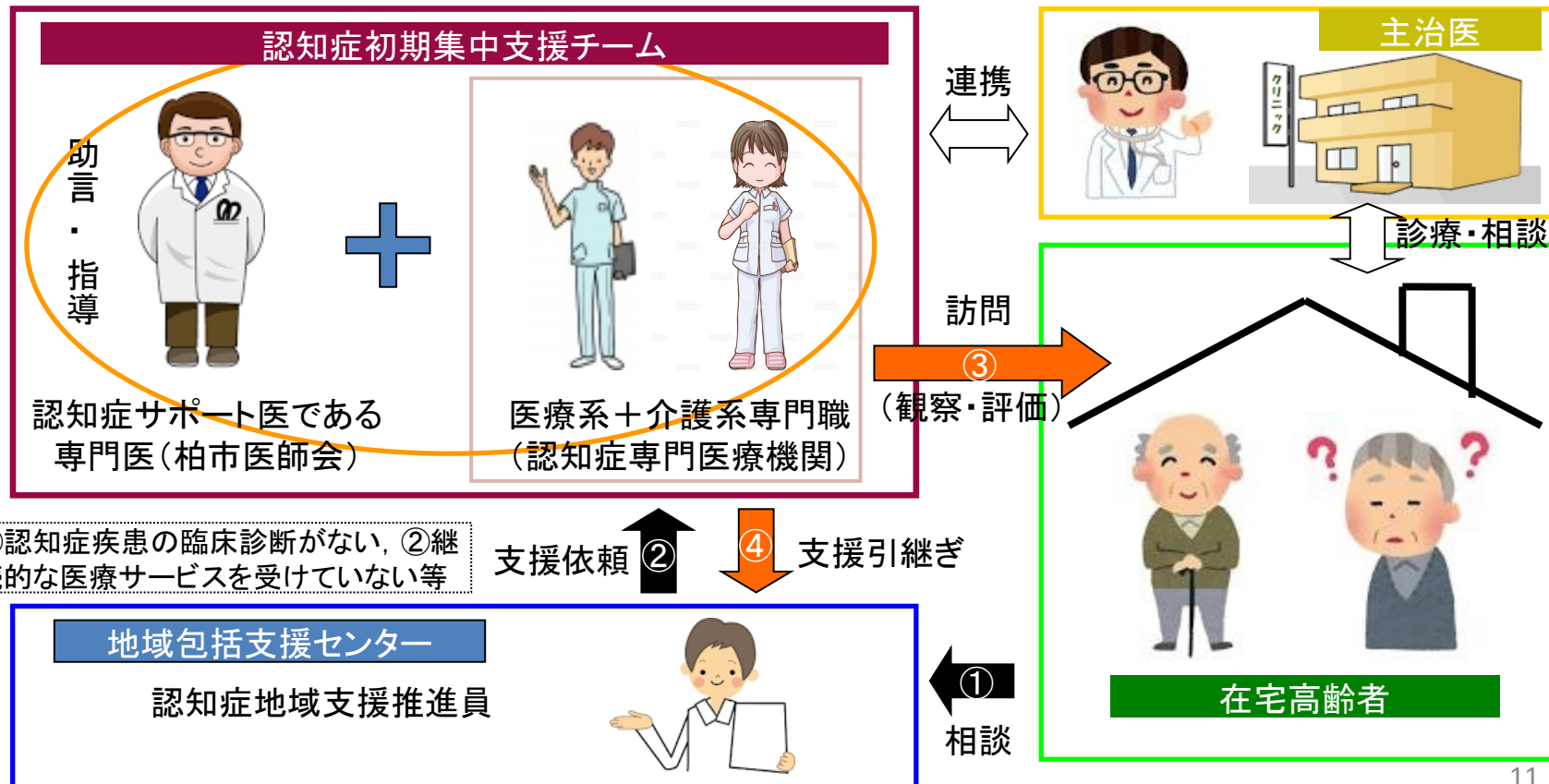
徘徊高齢者等SOSネットワーク事業の見直し（平成28年9月）

- 1 関係機関との連携拡大
既存の福祉施設，医療機関に加えて，市民に馴染みの深い民間企業等を協力連携先に拡大
例；コンビニ，公共交通機関，宅配業者等
- 2 事前登録制の導入
徘徊の虞れのある認知症高齢者の事前登録
登録情報；住所，氏名，緊急連絡先，顔写真等
→ 搜索協力の迅速化・情報伝達機能の強化
- 3 徘徊模擬訓練の実施
 - ①情報伝達訓練
警察署への届出などネットワークの仕組みを体験
 - ②声かけ訓練
戸外の路上での徘徊高齢者への声かけの方法等を訓練
→ 平成28年11月20日（日）利根町会の協力により実施予定

④早期発見・早期対応

認知症初期集中支援チームの設置

早期に認知症の鑑別診断が行われ、速やかに適切な医療・介護等が受けられる初期の対応体制が構築されるよう、専門職で構成された認知症初期集中支援チームを設置。



④早期発見・早期対応

広報啓発・
対象者把握

情報
収集

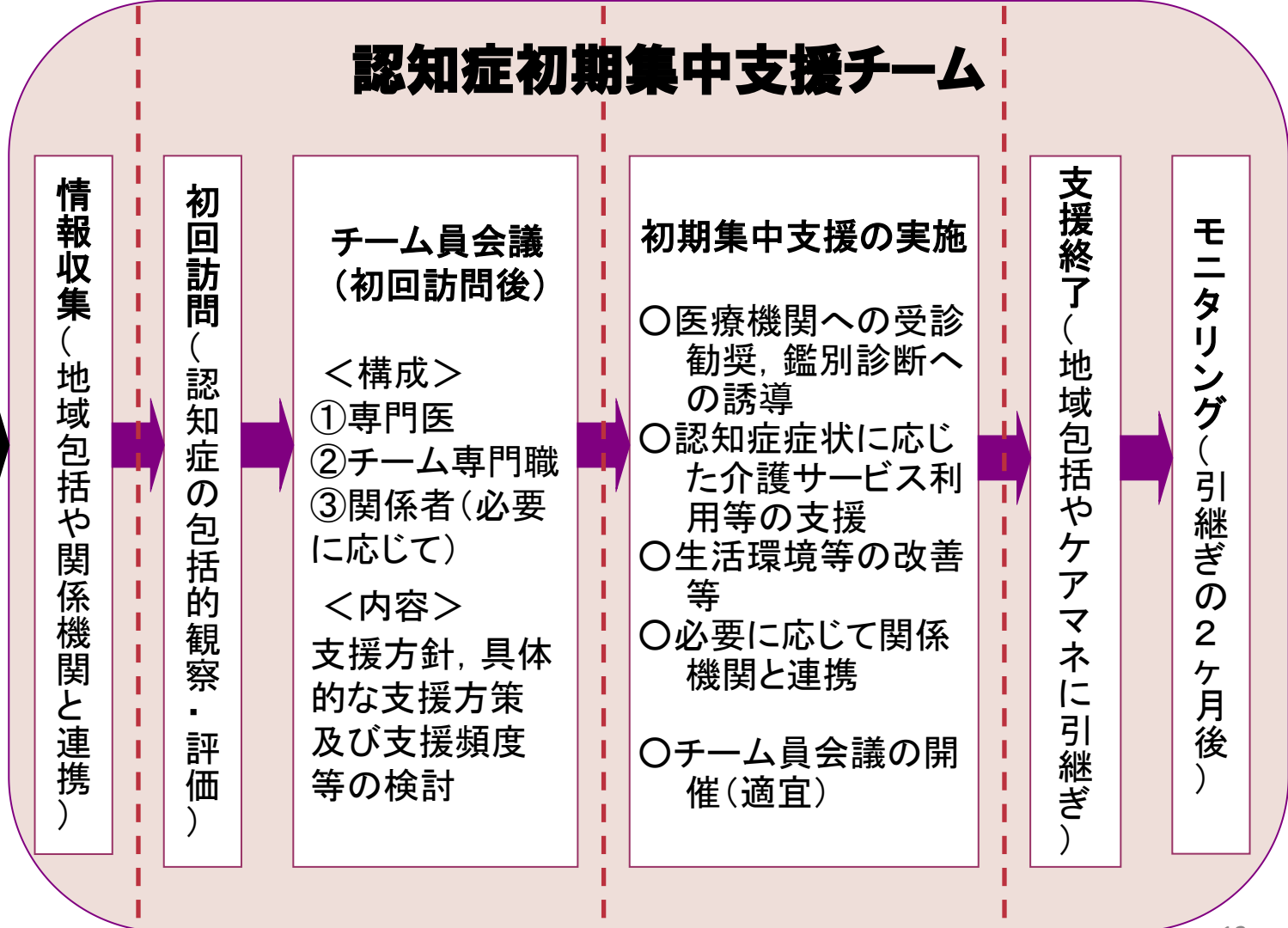
初回訪問
※原則1週間以内

初期集中支援の実施
※概ね最長6ヶ月

支援終了
モニタリング

認知症の人、認知症が疑われる人、家族

地域包括支援センター

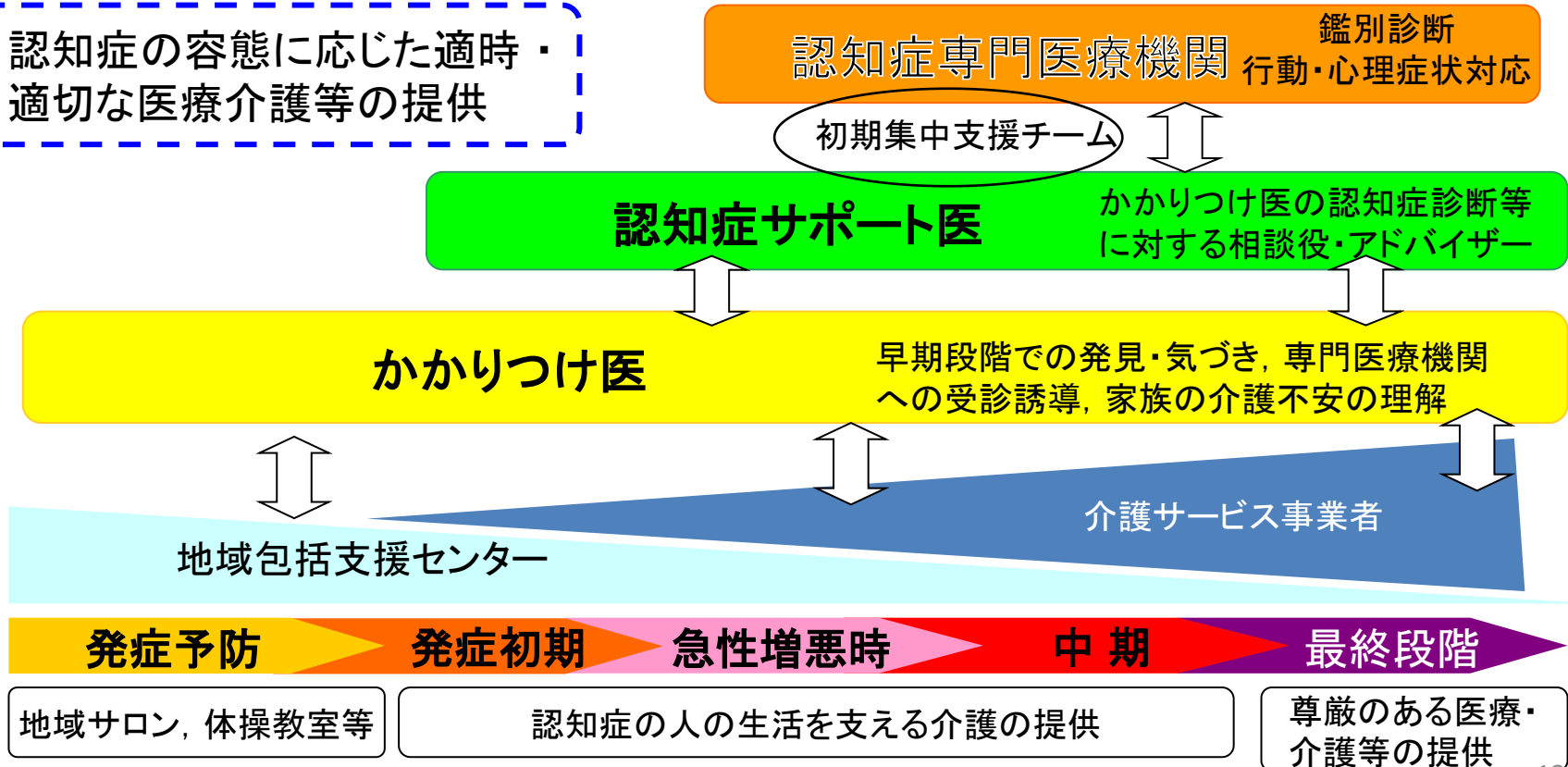


⑤ 早期診断と適切な医療・ケア

認知症の多職種連携体制の構築

行動・心理症状（BPSD）等が見られた場合にも，認知症の容態に応じて医療・介護等が有機的に連携し提供されるよう，専門医等による認知症の地域連携体制を構築。

認知症の容態に応じた適時・適切な医療介護等の提供



⑤ 早期診断と適切な医療・ケア

平成28年度 第1回 顔の見える関係会議

「認知症の早期発見・早期対応に向けて多職種ができること」

主催 柏市
日時 平成28年6月23日(木)
会場 柏市地域医療連携センター 研修室
内容 (1) グループワーク
(2) ミニレクチャー

参加者 201名
医師, 歯科医師・歯科衛生士, 薬剤師,
看護師, 医療SW, 介護支援専門員,
介護サービス事業者, 地域包括支援
センター職員, その他



かかりつけ医認知症対応力向上研修

主催 柏市医師会
日時 平成29年3月(予定)
会場 ウェルス柏 研修室
内容 認知症専門医による認知症診療の知識や連携方法等

地域ケア個別会議

主催 地域包括支援センター
内容 支援が困難又は適切な支援に繋がっていない事例の検討
実績 10事例のうち, 6事例が認知症関連の支援(平成28年8月現在)